

2022年2月25日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(旭川地区)
(2022年4月検針分)

旭川ガス株式会社
(小売登録番号: B0003)

当社では、本日確定した2021年11月から2022年1月の平均原料価格に基づき計算した結果、2022年3月検針分と同様に平均原料価格が上限値を超えましたので、2022年4月検針分のガス料金(単位料金)は、2022年3月検針分と変更はございませんので、お知らせします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり15m³ご使用)への影響についても、2022年3月検針分と変更はございません。

原料価格の大幅な上昇によるお客さまへの影響を避ける為、平均原料価格が上限値80,240円を超えた場合は、それ以上の単位料金の引き上げは行いません。2022年4月検針分は平均原料価格が84,130円となり、上限値を超えた為、平均原料価格を上限値の80,240円として、調整額を算出しています。

○一般契約料金

(消費税込)

	使用量区分	基本料金 (円/月)	単位料金(円/m ³)		影響額 (円/m ³)
			4月	3月	
料金表A	0m ³ から 18m ³ まで	876.70	207.03	207.03	0.00
料金表B	18m ³ を超え139m ³ まで	1,483.90	174.04	174.04	0.00
料金表C	139m ³ を超える場合	1,985.50	170.43	170.43	0.00

(注)各月のご使用量に応じて、A~Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

1ヶ月のご使用量	4月のガス料金	3月のガス料金	影響額
15m ³	3,982 円	3,982 円	±0 円

(注)標準家庭のガス使用量は、平成23年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

*ガス料金の計算方法

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金 (税込)} + \text{単位料金 (基準単位料金(税込) + 原料費調整による調整額(税込))} \times \text{使用量}$$

(円未満切り捨て)

<参考資料>

1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格} \times 0.9788 + \text{プロパン平均価格} \times 0.0233 \\ &= \underline{83,760} \text{ (円/t)} \times 0.9788 + \underline{92,100} \text{ (円/t)} \times 0.0233 \\ &= \underline{84,130} \text{ (円/t)(10円未満四捨五入)} \\ &\Rightarrow \underline{80,240} \text{ (円/t)} \text{ ※上限値} \end{aligned}$$

■原料価格の動向

(円/t)

	2021年11月～2022年1月 (4月検針分)	2021年10月～2021年12月 (3月検針分)	基準平均原料価格
平均原料価格	80,240	80,240	50,150
LNG平均価格	83,760	80,420	
プロパン平均価格	92,100	92,220	

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= \underline{80,240} \text{ (円/t)} - \underline{50,150} \text{ (円/t)} \\ &= \underline{30,000} \text{ (円/t)(100円未満切捨て)} \end{aligned}$$

2.単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\begin{aligned} \text{単位料金} &= \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額} \\ \text{単位料金調整額} &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \text{原料価格変動額} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times (1+\text{消費税率}) \\ &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \underline{30,000} \text{ (円/t)} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times 1.1 \\ &= \underline{26.73} \text{ (円/m}^3\text{)} \text{ 小数点第3位切捨て} \end{aligned}$$

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m³あたり0.081円調整します

(円/m³)

	基準単位料金	単位料金調整額	4月単位料金
料金表A	180.30	26.73	207.03
料金表B	147.31		174.04
料金表C	143.70		170.43

(消費税込)

【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1m³あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(50,150円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m³あたり0.081円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が80,240円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は80,240円としてガス料金の調整を行います。